



アストラゼネカ株式会社

- 資本金：20億円
- 設立：2000年1月
- 従業員数：3,000名(2020年4月1日現在)
- 本社所在地：〒530-0011  
大阪府北区大深町3-1  
グランフロント大阪タワーB
- 事業内容：医療用医薬品の開発、製造および販売
- U R L : <https://www.astrazeneca.co.jp/>

当社は、英国ケンブリッジを拠点にグローバルに事業を展開する製薬企業アストラゼネカ (AstraZeneca plc) の日本法人として2000年に設立された。「サイエンスの限界に挑戦し、人々の生活を変えるような医薬品を届ける」というミッションのもと、世界100カ国以上で医薬品の開発・製造を行っている。2019年に初めて発表された Pharmaceutical Invention Index (医薬品発明インデックス) ではトップ企業に選ばれた。

日本では大阪に本社を構え、主にがん、呼吸器、循環器・代謝・腎領域に注力し、画期



大阪本社エントランス



自由に着席場所を選んで仕事をするスタイル。部門や職位を超えた交流でイノベーションを促す

的な医薬品を継続的に上市している。当社はイノベーション促進のためにさまざまな取り組みを進めてきたが、これまで以上に加速させるべく、以下を柱とする新たなビジョン「Japan Vision 2025」を開始させた。

- ① Innovative science (科学によるイノベーション)
- ② Patient-centric business models (患者さん中心のビジネスモデル)
- ③ Great Place to Work (働きがいのある職場づくり)

このビジョンに基づき、「先駆者としてイノベーションで患者さんの人生を変えるNo.1企業」であることを目標として、患者さん第一の精神の下、科学の限界に挑戦し続けている。

## MESSAGE

日本社会への貢献を目指して

社長  
ステファン・  
ヴォックストラム



アストラゼネカは、前身のアイシアーイ・ファーマ、藤沢アストラの時代から45年以上、日本の患者さんに革新的な医薬品を届けてきました。超高齢化社会においては、病気の「治療」から「予防」に課題が移行しつつあります。アストラゼネカでは、革新的な医薬品を患者さんに届けるのもちろんのこと、医薬品の枠にとどまらない価値を提供するため、医療機器やITソリューションなど異業種との連携を推進しています。

また、持続可能な成長の礎として、環境への配慮、イノベーションの源泉である多様性の促進にも意欲的に取り組んでいます。

貴会への加盟により、会員各社との協業を通じた自社の成長、ひいては日本社会への貢献を目指してまいりますので、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。